

## 本庄アーキリンク活動記録

### <団体について>

本庄アーキリンクは、埼玉県本庄市の中心市街地を主な対象地として活動を行う市民団体である。空き家や歴史的建築などの空間的資源の活用を通して、本庄市の活性化の一助となる活動を行うことを目的として、2017年3月に設立した。

### <団員>

団員は、日本建築学会関東支部第18回提案競技において最優秀、優秀賞を受賞した学生によって構成されている。

代表 滝澤正啓

副代表 斉藤昂大

菅野万里帆

小野幹史

幕田早紀



### <これまでの活動>

#### ・新喜庵（旧ミセシー花咲）の活用

新喜庵は、本庄市中心市街地の銀座通りに面する物件であり、かつては、服屋と日本料理店が営まれていたが、現在は空き家となっている。建物そのものの魅力と公共施設やポケットパークへのアクセスの良さ等のポテンシャルがあることから、今年度は、本物件を活動拠点とし、今後市民活動とにぎわいの場とすべく、以下のような取り組みを実施した。まず、8月に所有者の許可のもと、新喜庵の大掃除を行った。屋内では、試着室などかつての服屋の様相を見ることができ、活用の構想を膨らませることができた。続いて、後述する「六夜祭」の期間中に1階フロアの市民開放を行った。がらんどろであった室内に木製パレットを配置することで座りスペースを作り、加えて、照明となる紙を用いたインスタレーションを作成、設置した。

団体を設立して最初の取り組みということもあり、作業はやや手探りのところが多くあった。しかし、こうして一つの提案をやり遂げ、市民の利用と認知のきっかけづくりを行えたことで、本庄市の活性化の第一歩を踏むことができた。今回はイベント会場といった単発的な活用であったが、今後は、より継続的に利用していく提案を考えていきたいと思う。



### ・「六夜祭」の開催

8月21日に同じく本庄市の市民団体であるガレージノート本庄と協働で、高校生を対象とした音楽イベントである「六夜祭」を開催した。これは、高校生による地域活動の活性化と空き家、空き地活用を目的として、市の主催する市内高校の合同行事である「六高祭」の後夜祭として企画したものである。イベント時には、新喜庵を本庄アーキリンクの広報と休憩スペースとして開放し、隣接する銀座ポケットパークに木製パレットを用いたステージを設置した。

会場は、オープンで比較的人、車通りの多い通りに面していることから、音楽演奏を通じて若者の活気を周辺へ発信することができた。また、音楽イベントと同時に高校生を対象とした本庄市に関するアンケートとディスカッションを実施し、街に関する印象や要望を聞くことができた。

このイベントを通じて、若い力など本庄市の魅力を改めて知ることができたので、この経験を今後の活動につなげていきたいと思う。また、今回、ガレージノート本庄との共催によってこのようなイベントを行うことができたことから、建築以外の分野とのコラボレーションと他団体とのつながりの重要性を実感した。



#### ・活動にあたって

本庄アーキリンクの活動をするにあたり、この団体の設立を後押しくださいました、時田芳文様をはじめ、日本建築学会関東支部埼玉支所の皆様に謹んで御礼申し上げます。

また、貴重なご意見とご協力頂きました、本庄市市街地整備係の反町様、戸谷様をはじめ、本庄まち NET の皆様、新喜庵の大木様、ガレージノート本庄の皆様に厚く御礼申し上げます。最後になりますが、六夜祭に参加ご協力いただきました、本庄市民の皆様に深く感謝致します。



本庄駅北口地域  
活性化事業

六高祭 後夜祭

夜 祭

日時 8月20日(日) 17:00～20:00

場所 銀座ポケットパーク 本庄市銀座 1-8-24

新喜庵(旧・ミセシー花咲) 本庄市銀座 2-2-1

後援 本庄市

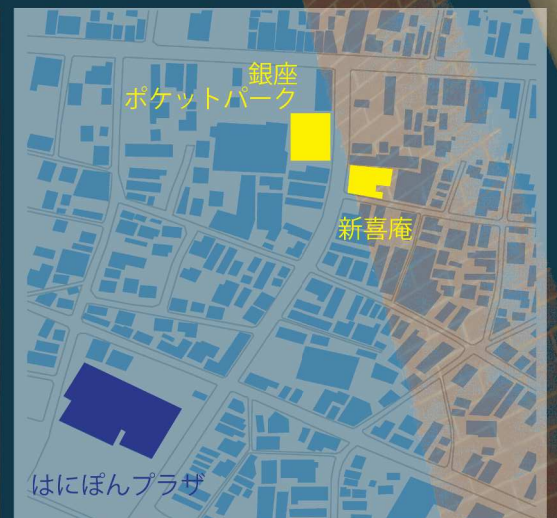
六高祭 夜の部、始まります。

プログラム ※雨天時はプログラムが変更となります

六高生  
ナイトライブ

六高生×OB  
ぶっちゃけディスカッション

新喜庵  
タデモノワークショップ



※画像はイメージです

企画/主催  
本庄アーキリンク 滝澤 正哲 秋葉 芳  
ガレージノート本庄 儘田 嘉彦 脇本 紀明